令和6年度　北九州地域産業人材育成フォーラム地域連携型インターンシップ
研修型（短期）インターンシップ
実施後アンケート　集計結果

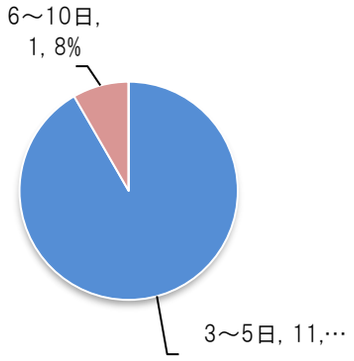
【学生版】

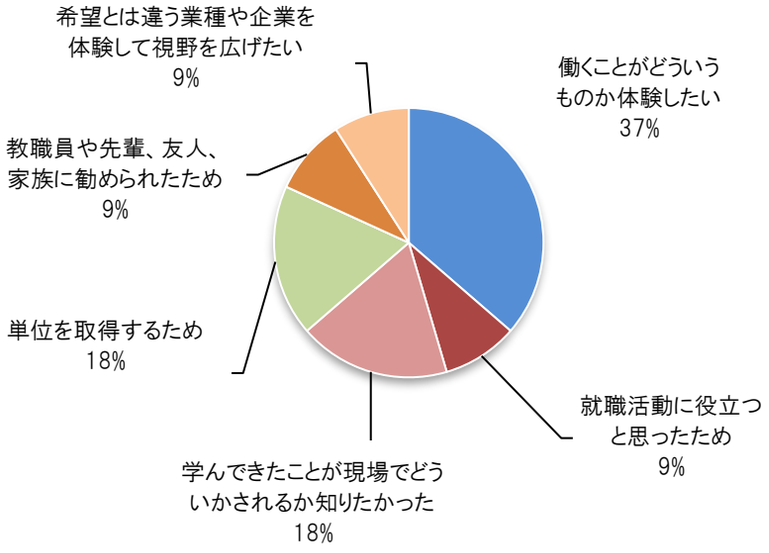
北九州地域産業人材育成フォーラム
2024年12月

1. アンケート概要

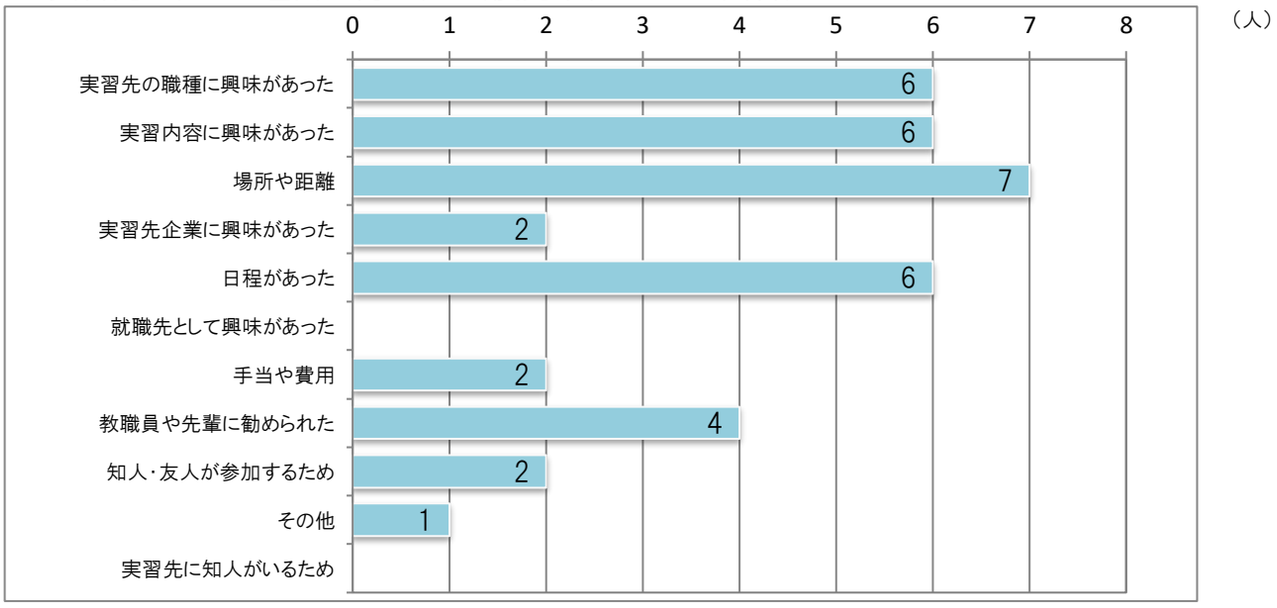
実施期間：2024年8月～10月
対象者：　R6年度産業人材育成フォーラム研修型(短期)インターンシップ参加学生　※産医大2年生除く
回答数：　12名　　※のべ人数　　(回収率　　86%　　)

2. 実習日数(実働日数)について　3. 参加動機について





4. 実習先を決めた理由は何ですか(優先順位3つまで回答)

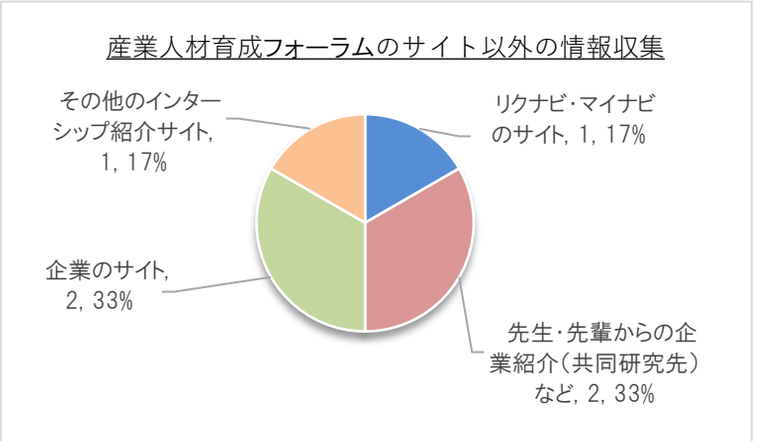


5. インターシップ参加のための情報収集(企業検索等)は、どのように行いましたか。

(人)

産業人材育成フォーラムのサイトのみ	9
産業人材育成フォーラムのサイト未使用または他の方法を併用	6

※複数回答



6. 問5の収集方法(利用サイト等)で使用した理由を回答欄に記入して下さい。

●産業人材育成フォーラムのサイト

- キャリア支援室から産業人材育成フォーラムを紹介された
- KPECのサイトからこのインターンを応募したから
- インターンシップを探していた際に、学生課の方から教えていただいたため。
- 去年と同様に産業人材育成フォーラムを使用することが最も有用であると考えたから
- 大学の講義の際に紹介され、初めてインターンシップに参加する自分にとって使用しやすいと考えたから。
- 1年次の講義で産業人材育成フォーラムを知り、興味を持ったから
- 北九州で行きたい企業を探していたため、北九州の企業を中心に学校側が紹介しているサイトを使いました

●リクナビ・マイナビのサイト

- 定番かなと思ったため

● 先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など

- インターンシップに参加するにあたり、コースの就職担当の先生に相談し、自分に参加できるところを探したため。

●企業のサイト

- インターンシップで行う内容を写真や企業の言葉でつかむため。
- 企業の歴史や、どんな人材を求めているのか知りたかったから

●その他

- 学校にある部署で自分の研究室のすぐ近くだったから寄りました。

7. 今年参加したインターシップの企業は何社ですか？

(人)

1社	2社	3社以上
12	0	0

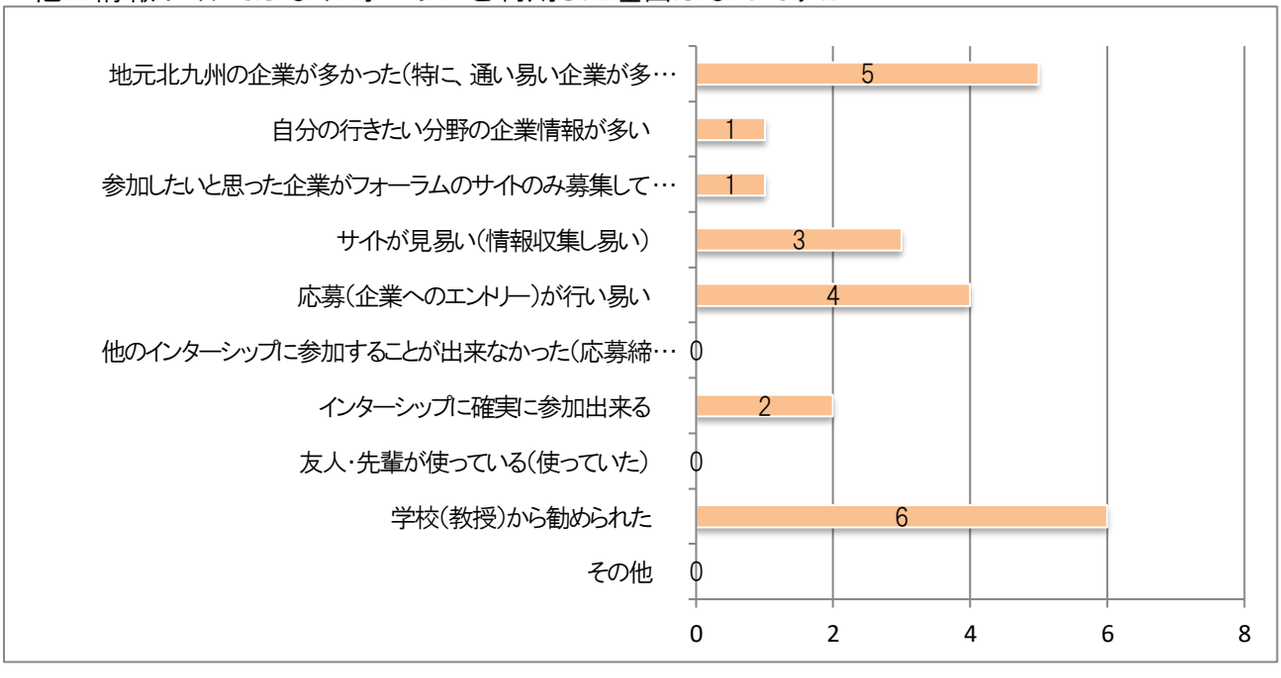
8. どのサイトから企業に応募し、実際にインターシップに参加しましたか？

(人)

①産業人材育成フォーラムのサイト	9
②リクナビ・マイナビのサイト	1
③先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など	2
④企業のサイト	2
⑤その他のインターシップ紹介サイト	1

9.(問8で②リクナビ・マイナビのサイトから応募・参加した方に質問) → 回答者無

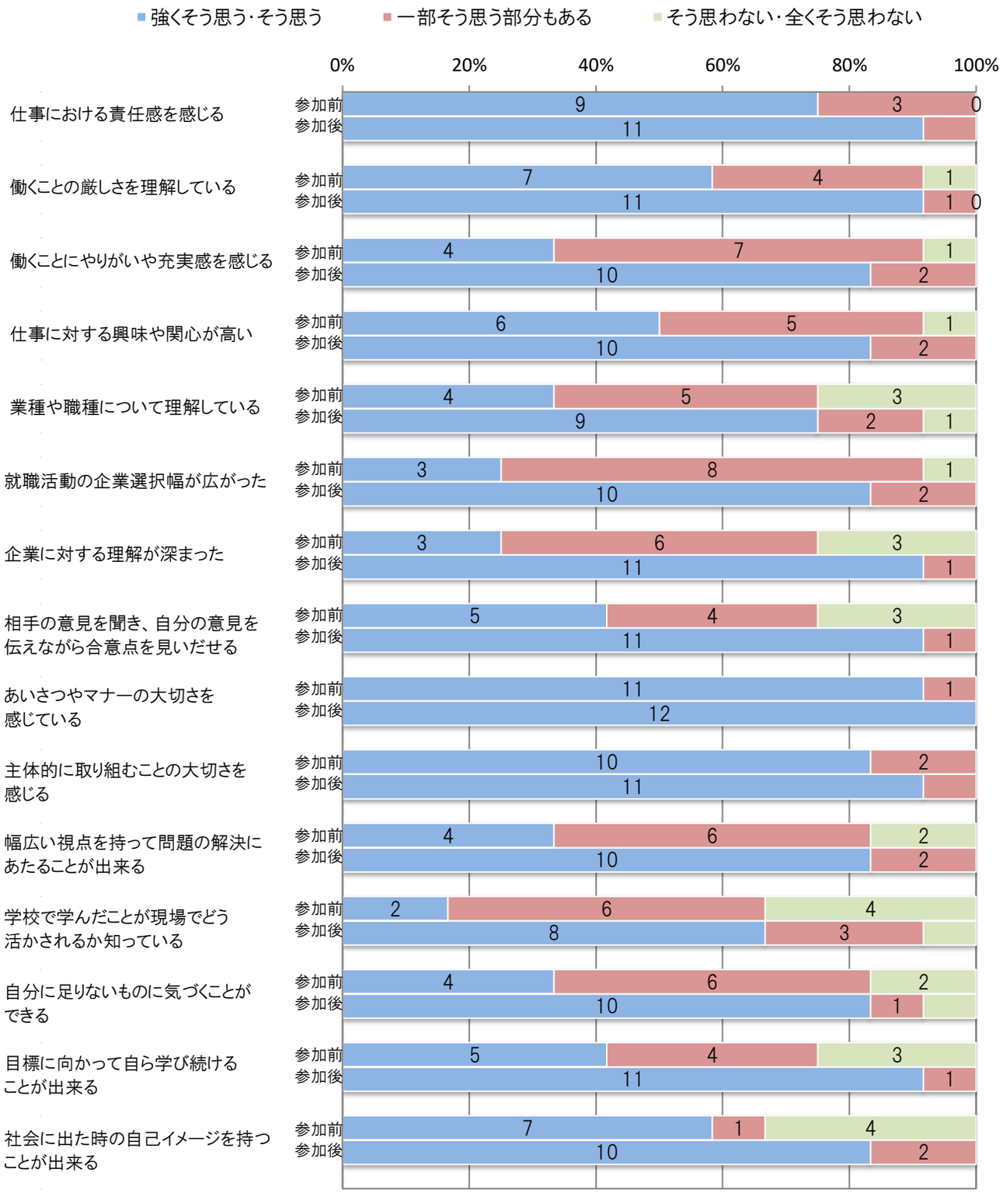
10.(問8で①フォーラムサイトで応募・参加した方に質問)
他の情報サイトではなくフォーラムを利用した理由はなんですか



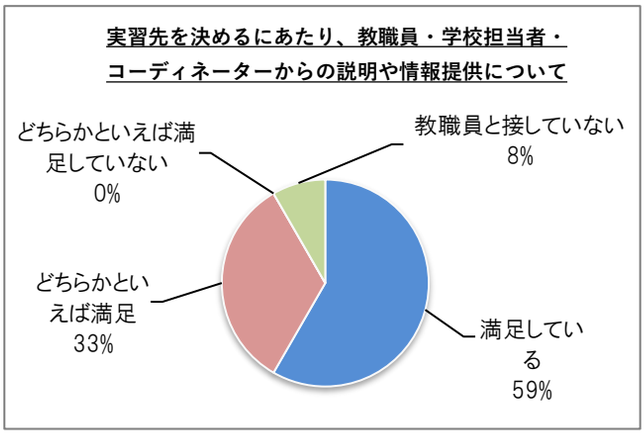
11. インターンシップ参加に向けて行った事前準備を教えてください

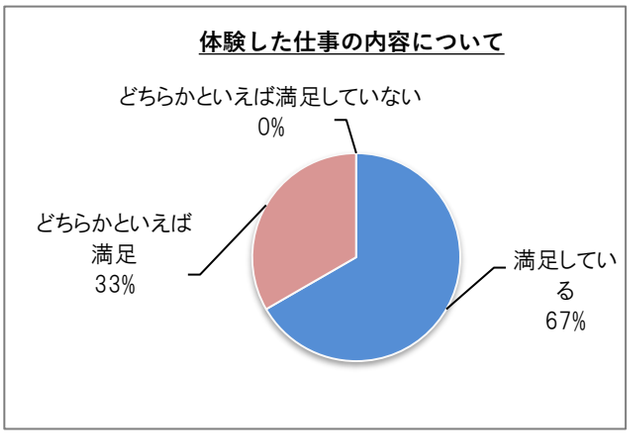
・ホームページや、会社案内等での企業情報収集・研究	21 件
・実習先企業の通勤手段の確認	2 件
・ビジネスマナー等の勉強	7 件
・実習に必要だと思われる知識の復習や予習	3 件
・その他（予定の確保、健康管理・PCR検査）	1 件

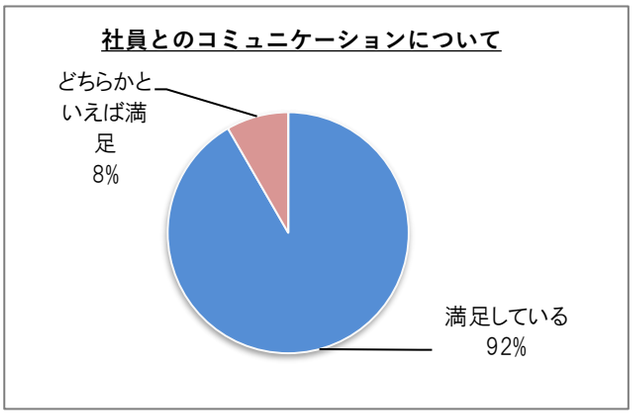
12. インターンシップ**参加前**と**参加後**の考え方の変化について教えてください

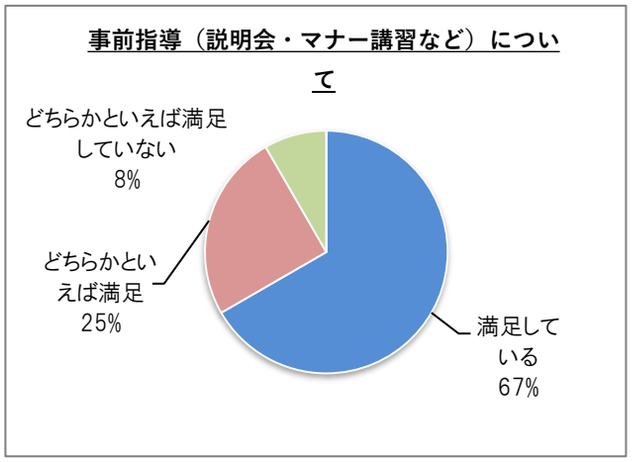


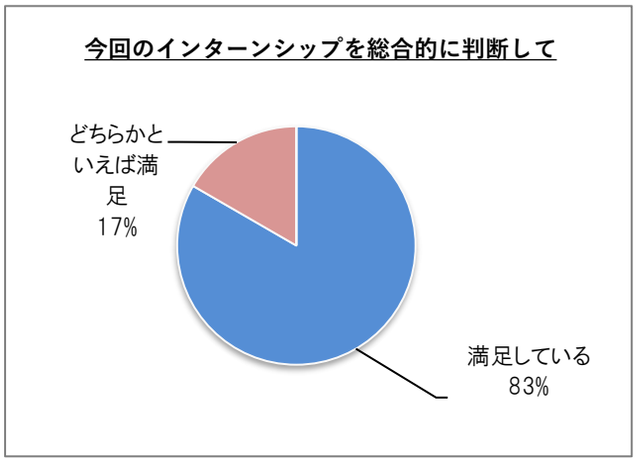
13. インターンシップ参加の満足度について、もっともあてはまるもの一つを記入して下さい



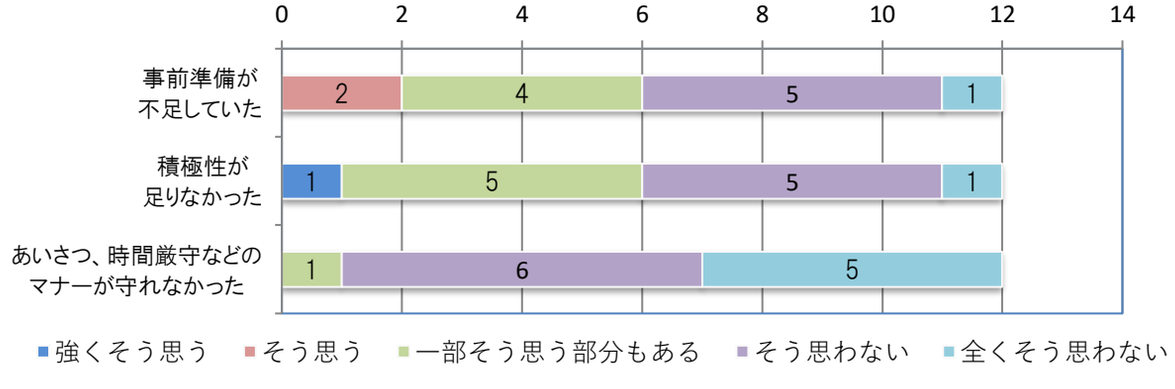








14. インターンシップの反省点について、もっともあてはまるもの一つを記入して下さい



15. インターンシップ実習で気付いたことについて記入してください（原文のまま）

・ 5日間のインターンシップを終えて、”働く”ことについて少し理解したと思います。一番の気づきは”主体性””積極性”の大事さです。自分の考えを相手に伝えることで、その考えに対して、相手がどのように考えるかを理解することが出来、それにより新たな答えを導くことが出来たからです。九工大からは私一人だけの参加で、コミュニケーションをとることに少し苦戦しましたが、主体的に、積極的に関わる事で和が広まったと感じました。
・ 良かった点：それぞれの課の違いの説明が分かりやすく興味のある課が見つけやすい。質問が簡単にできる状態。悪かった点：三人でインターンを行ったが、グループワークを最初にしてほしかったなと思う。もう少し仲良くなれるのが早かったかなと思う。話す機会を何度も設けてくれたのでありがたかった。
・ 今回のインターンを通して、自動車部品工場の仕事を知ることができた。実際に従業員と一緒に業務に取り組むことができたので、実際に仕事に取り組む際のイメージが湧いた。そのほかにも担当していただいた職員の方々が非常に優しく、質問などにも笑顔で応えていただけた。 さらに工場全体を通して安全に対する意識がとても高かつた。以上が非常に良かつた点であると思う。 悪かった点としては、これまで学んできた点を生かす場面が非常に少なかったことである。
・ あいさつや日常会話などのコミュニケーションをしつかりと取ることが出来て話しやすいとお褒めの言葉をいただけた点は良かった。少しわからないところがあつた際にその場ですぐに質問しないところは悪かつた点であると感じた。
・ インターンシップに参加して良かったと思う点は、大学で学んでいることが、実際に社会でどのように用いられているのかを学ぶことができたということです。大学で学んでいることがどれだけ社会で役に立つかを理解することができました。一方で反省点としては、事前の準備が不足していたということです。自分の理解状況に応じて、実習を行っていただいたので、自分自身が事前にCADの使い方を理解していれば、より充実した経験ができたと思いました。
・ 実際に手を動かして試行錯誤することは想像以上に苦労したが、そこにやりがいや面白さを見出すことができた。また挨拶などの会社でのマナーも実態的に学ぶことができた。アルバイト経験もないので、就労について理解するきっかけになったと思う。 　学校で習う内容と実際の仕事で使う内容の違いを理解した。以前は学校での成績不振が働くうえで問題があるのではないかと考えていたが、仕事に必要な知識は入社後に教えるので、学校の成績が振るわないからと言って実際に働いていく上ではなにも支障はないこともわかった。しかし成績が振るわなくても、仕事を覚えるうえでのアドバンテージにはなるので決して無駄ではないことも理解した。
・ 今回のインターンシップを通して、株式会社ヘッズの社風のすばらしさや、仕事に対するやりがいを感じることができた。実習内容も非常に充実しており、とても濃い4日間であったと感じる。悪い点に関しては特に思い浮かばないが、しいて言えば女子更衣室が欲しかった。しかし近々建つ本社ビルにできるとのことである。幅広い場所で活躍する自動運搬ロボットにとても興味がわいた。
・ 測定業務の重要性に気づくことができたコミュニケーション能力や雰囲気づくりの大切さを学んだ
・ 今回のインターンシップでは、主に分析に関わる業務に携わることが多く、これまでの実習で経験した機器分析の内容を復習するような良い機会になったと感じた。特に、分析のフローチャートを確認して試料の調製から分析、定量レポートの作成までをひとりで行うことが初めてだったため、改めて自分が出来ること・出来ないことが明確になり、今後の実習や勉強で学修するべきことがより分かった。 また、休憩中や時間の空いた際に、分析機器の主な使用方法や原理などを実際に分析機器を拝見しながら、わかりやすく教えてもらったため、大変勉強になった。実習中に作業環境測定の資格を持つ方にお話を聞いて色々なことを勉強したが、突然のことだったため、あまり質問を考える時間がなく、もっと質問を考えて臨むべきだったと反省した。
・ 日常生活では体験できないような経験ができてよかったです。
・ 良かった点は、いろんな大学の人と話すことができ、コミニケーション力が身についたことです。悪かった点は、朝が早かったため集中力がなくなっていたことです。興味を持った点は、SDGsについて日本がどのような取り組みを行っているのかという点です。

16. 実習での感想、後輩へのメッセージ等 （原文のまま）

・ 初めは、不安と緊張でいっぱいでしたが、5日間の研修を終えて、とても充実した1週間だと感じました。普段の生活では味わえないことがたくさんあり、特に企業の方々と普通に会話をするという経験は、とても貴重なので、インターンシップに参加して本当に良かったと思います。事前準備は特に大事だと思います。私たちはインターンシップに参加させてもらっているので、礼儀・作法をしっかり心得たうえで臨むと、良い印象を持たれると思います。
・ 行ってみても得られる物などほとんど無いと思っていたが、実際にはたくさんの物を感じ、学ぶ事が出来た。何処の会社に行くかは差して重要では無いと思います。行ける内に1っしゃでもインターンシップに行き『会社』という物を肌で感じることは大きな財産になると誇張なしに思いました。
・ 身構えなくても会社の方々は優しいので楽しく実習ができます。ただしマナー？として遅刻などはしない方がいいです。私以外遅刻してました。知識が少なくとも社会人としての基本があるのかないのかが重要だと思います。
・ 今回の実習を通して、安全に対する意識を高めることができた。私たちの身近にある車がどのようにして作成されているかということがわかった。しかし、実際にインターンに行つてみて感じたのは、あまり大学や大学院で学んだ知識を生かすことができなかったことである。 そのため、学びを生かす仕事に取り組みたいのであればあまりお勧めできないかもしれない。しかし、職場の環境などは従業員同士仲が良く、居心地の悪さなどは感じなかつたので、非常によかったと思う。
・ 非破壊検査という全く想像のつかない業種の世界に飛び込んでみて、わからないことも多かつたがその分新しく知ることも多く、非常に新鮮で楽しい実習だつた。自らの知見を深めることや会社の雰囲気を知るためにも是非インターンシップは参加した方が良いと感じた。
・ 学校の先生はよく複雑な数式を「就職したらこれを使うよ」などと度々いうが、そういった難しいものを使うのはごく一部の世界だけであり、先生の言葉だけを鵜呑みにして将来の進路を絶つのではなく、自分でインターンに出向き、真実を確かめてほしいものである。自分自身でインターンシップに行き、電気の仕事とはなにか企業で確かめた。それは学校で習うものとは違い、やりがいがあり非常に面白いものであることを自分の体験として体得することができた。
・ 行って損はないと思う。社員さんは誰でも暖かく優しい。もし運搬ロボットに強く興味があるなら、間違いなく満足できると感じる。北九州から就職している方が多い印象だったため、アウェー感も少ないと思う。
・ いい経験になりました。全力で頑張ってください。
・ グループ活動が多いので積極性を持って参加してください。
・ SDGsカードゲームは、とてもコミニケーション力がつきました。また、社会課題解決型ビジネスモデルはいまの日本の解決すべき課題について考えることができたので、とてもいい経験になりました。直方駅からは四人でタクシーに乗ってむかいました。交通の便が悪いところでは、車が必須だと思いました。